

れんごう中越地協

第930号2017.5.21
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含む



連合中越地協青年女性委員会

第5回委員会と委員会研修会開く

研修会は雨天のため室内で親睦を深める

4月15日(土)、連合中越地協SJネット委員会(青年女性委員会)は、第5回委員会兼

委員研修会について、第4回委員会また、第5回委員会兼

委員研修会を開催した。この中から、「委員同志の交流を深める」ため、「時季も桜のシーズン」という事もあり、悠久山公園で企画したが、当日は雨により長岡市勤労会館にて行った。

先ず委員会では、第

での協議で、たくさんの提案が出されたが、この中から、「委員同志の交流を深める」ため、「時季も桜のシーズン」という事もあり、悠久山公園で企画したが、当日は雨により長岡市勤労会館にて行った。

先ず委員会では、第



「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

「人の気持ちを考える行動しなさい。」「自分がされて嫌なことは他の人にもしちゃだめ。」我が子や学校の子どもたちに、よく言うセリフである。しかし、遊びのスタイルが昔とは違っていること、少子化や家族形態の変化、町内での人間関係の希薄化等様々な影響もあり、人の気持ちを想像したり、様々な感情を自分自身が経験したりする機会が確実に減ってきている。学校では、授業や諸活動の中で、人間関係のあり方や様々なトラブルへの対処の仕方などを学び体験する場を意図的に作ることも、いつしか当たり前になくなった▼ネットを含む各メ

質上げ・一時金情報、活動予定・紹介・報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/> 連合中越のメールアドレスは rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

サラリーマン川柳(酒を断ち 宴会減るが 友も減る) (ケータイより 読めよ周りの この空気) (言っ方がいい? イヤ!と言わせぬ 占い師) (同窓会 記憶の糸を たぐりよせ)



事務局次長 多田義和

ディアから、子どもたちは多くのことを学び、考える。いいことも悪いことも。緊迫する北朝鮮の問題。核実験の話や、米軍の空母や訓練の映像が連日テレビに映し出される。国会議員の女性問題や金銭を巡る不祥事、閣僚の失言の連発。わが子はまだ10歳にも満たないが、何かを感じているに違いない▼私たちが大人がしっかり子どもたちの指標になること。子育てや教育には、それが不可欠である。完璧な大人などないが、世の中のすべての子どもたちに影響力があるのだということ、私たちはもっともっと自覚しなければいけないだろう。

この釣魚大会は毎年実施しており、当初6月10日に予定したものの、他の予定等もあって、6月11日(日)に変更となった。大会は例年通り、柿崎中央海水浴場付近の会場に「キス釣一本」として、大会開始午前5時(切上げ11時)で行う。近年25名前後の申込みとなっているが、多くの参加を期待したい。申し込み先は、連合中越地協事務局や各構成産別窓口としている。

実行委員会後には、第2回教宣文化担当者がフードドライブに寄せられた食品が活躍

地域で子どもに無料もしくは安価で食事を提供する「子ども食堂」が、全国各地で取り組まれていくが、長岡でも作りたいという思いが集まって「新町みんな食堂」が先月スタートした。子ども食堂ではなく「みんな食堂」という名前にしたのは、子どもだけではなく、地域の高齢者や外国人など孤立しがちな様々な人たちに、集まってもらいたいという思いからだ。このみんな食堂の食材には、フードバンクにいがたの「フードドライブ」に寄せられた食品が活躍している。新町みんな食堂は、当面月1回第三金曜日の夕方開催で、会場は西蔵王の金峰神社近くの蔵王地区集会所。調理等のボランティアも募集しているとのこと、皆さんの「ありがとう」に出会える場

興味のある方は連合中越地協へ連絡を。 (横澤副議長) 24-0515

質上げ・一時金情報、活動予定・紹介・報告、地域よもやま情報、連合中越のホームページは <http://tyuuetu.net/> 連合中越のメールアドレスは rengo.c@topaz.ocn.ne.jp

